



線の種類

やま お せん
山折り線

たに お せん
谷折り線

つくるのに必要な道具

- はさみ
- カッター
- 定規
- のり（木工用）

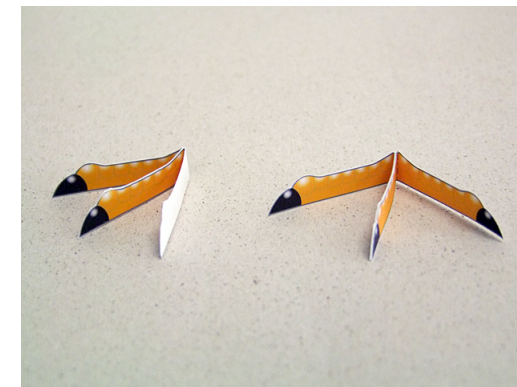
あると便利な道具

- カッティングマット
- へら（わりばしの先端をへら状にしたものや、よぶんな厚紙をへらにしたもの）

※ はさみやカッターをつかうときには、けがをしないように
じゅうぶんちゅういしましょう。

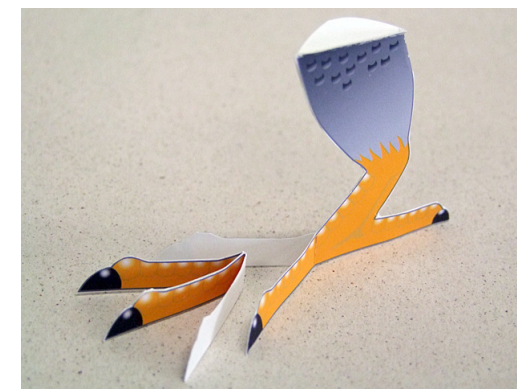
1

「ゆび」は、まん中を谷折りにして2つをはりあわせします。2組
つくりま。



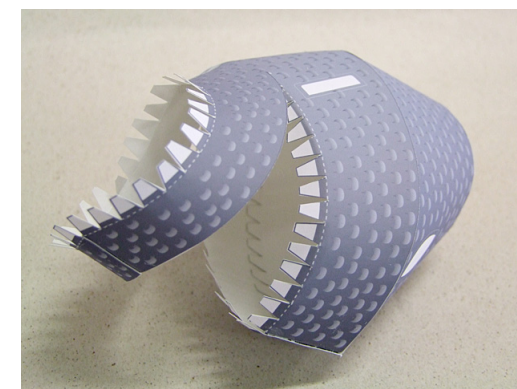
2

「あし」は、点線で山折りしてはりあわせします。このとき、ゆび
さきとあしのつけねは、のりづけしないようにします。
ゆびの間に、さきほどつくった
「ゆび」をのりづけします。



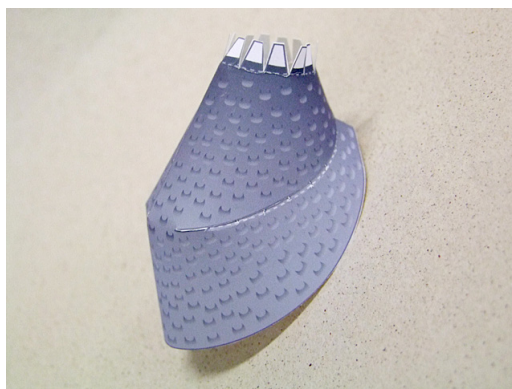
3

「どうたい」をつくりま。うしろのほうからのりづけしていく
と、つくりやすいです。



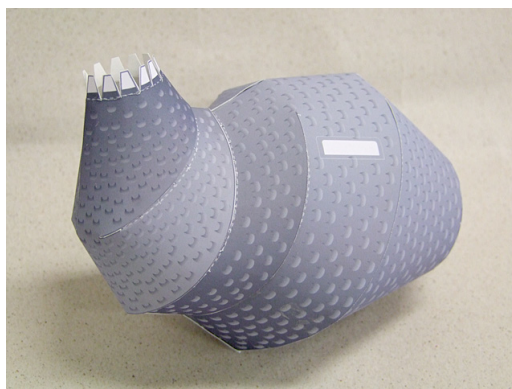
4

「むね」をつくります。



5

つくった「むね」を「どうたい」
にのりづけします。わりばしの
先などで、うちがわをしっかりと
おさえてのりづけしましょう。



6

「くび」をまるめてくみたてたら、
「むね」にのりづけします。あわ
せ目が前になります。



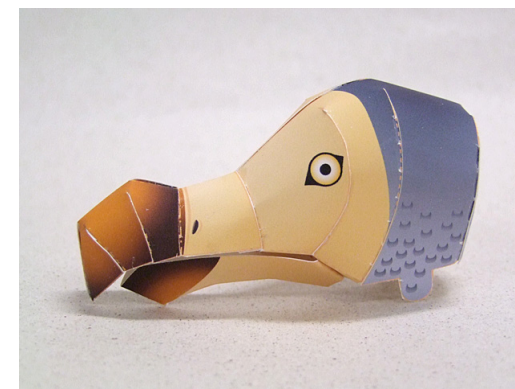
7

「どうたい」に「あし」「おばね」
「ひだりはね」「みぎはね」をの
りづけします。



8

「あたま」をくみたて、「くちば
し-1」「くちばし-2」さらに「あ
ご」をそれぞれのりづけします。



9

できあがった「あたま」を「くび」
の上にのりづけして完成です。

